

リニア駅周辺整備 ワークショップだより

平成 30 年 6 月発行

vol.2

●第2回リニア駅ワークショップを開催しました！

5月16日に第2回目となる「リニア駅周辺整備に関するワークショップ」を開催しました。当日は初参加の方、高校生を含む、総勢30名にご参加いただきました。

今回のワークショップでは、「リニア駅前空間の使い方・過ごし方」について、参加者から出された多種多様なアイデアをもとに議論が展開されました。

開催実績

- ◆日 時：平成30年5月16日（水）
18:30～21:00
- ◆会 場：飯田市役所
- ◆参加者数：30名（初参加7名、高校生4名）



■意見交換の様子

●ワークショップで出された主な意見

将来のリニア駅周辺をイメージしながら、どんな人たちがどのように使える空間・過ごせる空間になるとよいかについて、4つのグループに分かれて意見交換を行いました。

作業の進め方

- ①『リニア駅前でなにをする？カード』を作成し、イメージに近い場所（交流広場、魅力発信施設など）を指定して貼り付け
- ②作成したカードを見て、この使い方・過ごし方はいいなと思うカードに『いいね！シール』を貼り付け
- ③カードに記載された使い方・過ごし方のアイデアをもとに、各グループで意見交換を実施

<リニア駅前でなにをする？カード>

だれが:
いつ:
どこで:
どのように:
なにをする:



皆さんのアイデアを眺めて、いいね！シールを貼っていきました

◆『リニア駅前でなにをする？カード』の一部を紹介します。

誰が / いつ / どこで / どのように / 何をする

いろんな人（来訪者を含む）が / 仕事帰りに / 交流広場で / 食材と道具を持ち寄って / 焼き肉をする

東京・名古屋への通勤者が / 朝 / 高架下や魅力発信施設で / 託児所などに子どもを預けて / 出勤する

地域の方が / 4月の春祭りの際に / 交流広場や魅力発信施設で / 見物客に向けて / 獅子舞を披露する

就農希望者などが / 週末やイベント時に / 交流広場や魅力発信施設で /

リニア駅前に設けられた農園で栽培したこだわりの農作物を / 販売する

地域の方が / 日常的に / 魅力発信施設内のカフェやレストランで /

食事などを楽しみながら / ゆっくり過ごす

市民が / 日常的に / 駅前空間や周囲で / 健康のために / ウォーキング・ランニングなどの運動をする



使い方・過ごし方のアイデア

『リニア駅前でなにをする？カード』や意見交換で出していただいた使い方・過ごし方のアイデアのうち主なものを「対象者（だれ）」「場所（どこ）」で整理して示します。

対象者の分類	
①	地域の人々
②	観光客
③	ビジネス来訪者
◆	②③を含む
●	①②③を含む

高架下・魅力発信施設

- ①カルチャースクールで学ぶ
- ①日常の買い物をする
- ①展覧会を開催する
- ①茶話会などで憩う
- ①託児所・保育園に子どもを預ける
- ①勉強会やワークショップをする
- ①勉強や読書をする、本を借りる
- ①ダンス・バンドの練習や発表をする（学生）
- ①仕事を

交流広場

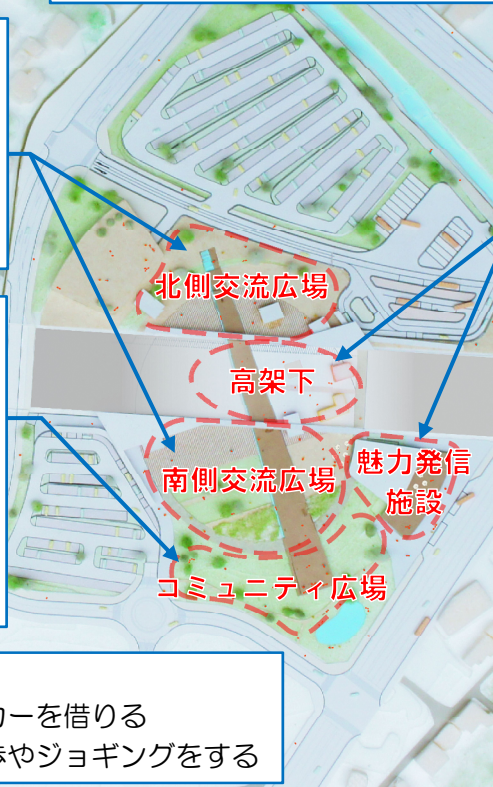
- ①イベント（焼肉、マルシェなど）を開催する
- ①英語を使った案内を行う（学生）
- ②記念写真を撮る
- ①結婚式をする
- ②景色を眺望する
- ③体験イベントに参加する
- 焼き肉をする
- ③見本市・展示会を見学する
- ③会議・商談をする

コミュニティ広場

- ①地域行事（どんど焼き・盆踊り・祭りなど）をする
- お茶・食事をする
- ◆観光などの地域情報を収集する
- ◆地場産品・土産などを買う
- ◆地元の食を味わう
- ①散歩・体操をする
- ①親子で遊ぶ
- ①虫取りをする
- ①農作物を栽培する

その他

- ◆（駐車場で）レンタカーを借りる
- ①（全体を使って）散歩やジョギングをする



- ①英語を使った案内を行う（学生）
- ①結婚式をする
- ②体験イベントに参加する
- ③見本市・展示会を見学する
- ③会議・商談をする
- お茶・食事をする
- ◆観光などの地域情報を収集する
- ◆地場産品・土産などを買う
- ◆地元の食を味わう

これらのアイデアを踏まえ、使い方・過ごし方のイメージを以下の6つに分類しました。

- ❖ 地域の方が集い、居場所となる
- ❖ 地域の「食」を楽しめる
- ❖ 地域の文化・資産を伝え、見せる
- ❖ さまざまなイベントができる
- ❖ 健康づくりができる
- ❖ 新しいライフスタイルに対応する

※本図は計画のイメージであり、決定したものではありません。

●今後の予定

第3回ワークショップの開催について

▶テーマ（予定）

- 広域的な連携を活かしてリニア駅周辺での提供が考えられるコンテンツ（サービス、体験など）について
- 第2回の結果を踏まえてリニア駅前空間の使い方・過ごし方＝“コト”について

▶開催時期

平成30年7月上旬（平日の夜を予定）

☑参加者募集について

開催回ごとに参加者募集を行いますので、第3回からの参加も歓迎します。（開催回数は全5回を予定しています。）

あなたもリニア駅周辺のあり方を一緒に考えませんか？



詳細は市HPや広報などでお知らせします。

問い合わせ先 飯田市役所 リニア推進部 リニア整備課

☎ : 0265 (22) 5361

FAX : 0265 (22) 5371

✉ : linear-seibi@city.iida.nagano.jp